



武田院長とラボの講師によるデモ、参加者も加わっての体験の様子

らPolestarの本部スタジオがあるマイアミで学んだ。現在は、処方しながらピラティスの指導にあたり、栄養学も取り入れる診療スタイルで、ダンサーやシルクドソレイユ・アーティスト、プロスポーツ選手、また生活習慣病改善や、アンチエイジングを目的とした一般の方たちも訪れ、その信頼は厚い。そして診療以外にも日本の医療現場でピラティスが活用されるようにと、これまでにピラティス国際カンファレンス（横浜・2008）を開催、ピラティスの普及と、質の高い日本の指導者育成に努めてきた。

ここで、そのときにピラティスはメタボリックシンドロームの患者にぴったりだろうと思ったのです。今後は、メタボリックシンドロームの患者に向けた運動処方箋を、武田先生にプロトコルで作ってほしいと思っています。また中年期はメタボ予防、高齢期には介護予防と、非常に幅広い方々に応用できる柔軟性がピラティスにはあります。ですから、クリニックから処方箋として運動をラボに出すなど、リンケージを出せたらさらによいだろうと考えています」と、医療現場におけるピラティスの展望について語った。

実際に、東京都内にあるアンチエイジング・クリニックと、この代官山スタジオを連携させるという計画もあるという。アンチエイジング外来にいた患者を処方箋付きでサポートするという新しいインフラ作りに向けた取り組みが、近い将来展開される見込みだ。また、参加者のなかには複数名

料金表

●完全会員・予約制

入会金32,000円、年会費12,000円
年に4回のシーズンごとにフィジカルカウンセリング30分と、栄養カウンセリング30分を行い、毎今のニーズに応じたオーダーメイドのプログラムを作成。その結果から必要に応じてドクターカウンセリングの紹介を行う。その際のドクターカウンセリングは年に一回まで無料。

Pure Member	31,500円/月
Natural Member	42,000円/月
体験レッスン	5,200円

●詳細についてはPlates Labホームページ
(<http://www.plates-lab.com/>)を参照のこと

ピラティス ラボ代官山の今後の展開

この日のパーティーで祝辞を述べた白澤卓二氏・順天堂大学医学研究科「加齢制御学講座」教授は、「実際に私も武田先生のピラティス国際カンファレンスに参加して、「これはアンチエイジングに使える」と直感しました。当時私は、メタボリックシンドローム患者に対して、どのような運動処方箋を出せばよいのかと迷っていたと

の著名なスポーツ整形外科医や理学療法士の姿も見られ、関係者等の関心の高さもうかがえる。
(三橋智広)

【メモ】スポーツ・栄養クリニック

〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院1丁目5番6号
ハイセルズ1F
TEL: 092-716-5550 FAX: 092-716-5580
<http://www.clinicss.com/>
●予約については03-6456-0300